

所沢市立所沢中学校 学校だより

# 所中だより



令和4年2月1日 第10号

## 学校教育目標

＜自主的な生徒＞

心豊かな生徒（感謝）

自ら学ぶ生徒（挑戦）

たくましい生徒（忍耐）

校長 岩間 健一

【特色ある学校づくり宣言】本校は、「さわやかな挨拶・心に響く合唱・地域に根ざす学校」を目指します。

〒359-1118 所沢市けやき台2-44-1 TEL 04-2922-4138(FAX:4139)

<http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/tokorozawa-jh/k> E-mail [tokorozawa-j@tokorozawa-stm.ed.jp](mailto:tokorozawa-j@tokorozawa-stm.ed.jp)

## － 働 く こ と －

2年前、今の3年生が1年生の時までは、12月に3日間の「職場体験活動」がありました。地域の多くの事業所（お店や公共施設等）に働く人としての体験に行きました。それは、仕事の大変さや苦労を知ると同時に、その仕事のやりがい、楽しさを知る貴重な機会となり、そこから将来なりたい職業を見出す人がいるなどの大きな影響もありました。3年生の校長面接の中で、将来のことを尋ねると、「こういう職業に就きたいと思います。その理由は、1年生の時の職場体験学習で仕事を体験して、この職業に就きたいという思いを強くしたからです。」等と答える生徒が毎年複数名いました。昨年度に続き本年度も、コロナウイルス感染防止のため、残念ながら事業所に出向いての体験活動は中止となりましたが、代わりに様々な職種の方を本校にお招きして、話を聴く機会を設けることを考えています。現時点での感染状況は厳しく、実際に実施できるかどうかはわかりませんが、対象学年は1年生です。多様な職業を知る機会を設けることや、自分にとって興味関心のある職業の方の話を聞く機会を確保すること、そして、講師と直接やりとりができる機会を持つようにする等の理由からこのような形の講演会を計画したものです。

職業は、ある意味、その人の生き方につながるものです。『働くために生きる』のではなく『生きるために働く』のですが、『生きる』とは、ただお金をもらって生活するという『生きる』ではなく、『生き生きと生きること』、言い換えれば『その人なりの信念や希望を持って生きること』だと思います。人は、多くの経験や体験を積んで成長していくものですが、職業から学ぶことは、一番多いかもしれません。働くとはハタ（ハタから見るとのハタ、つまり周囲、周囲の人）を楽にすることだと言います。つまり、働くとは人のために尽くすことであり、社会に貢献することですと教えているのです。他人の利益のために、人のためになる仕事をする。それがやり甲斐であるというのです。

働くときに大切なことは、『知識でなく、意識』と言った人がいます。作業療法士の世界で、知らない人はいないといわれる 藤原 茂 さんの言葉です。作業療法は、様々な活動を通して心身の機能の回復を目指すリハビリテーションの手法です。この言葉は、藤原さんが仕事の現場で常に心に刻んでいると同時に、若い作業療法士に、繰り返し伝えている言葉です。

医療や介護の仕事を目指す人は、通常知識の習得から入ります。医療や作業療法には極めて専門的な知識が必要になりますから当然のことです。が、藤原さんが強調するのは、知識を得ることよりも、目の前にいる患者さんにどのような気持ちで向き合うのかという「意識」の問題です。

「何より大切な事は、目の前にいるこの人のことが気になる、放っておけないと思うことなんです。介護のことをよく「ケア」と呼びますが、英語の care とは「気になる、気にする」という意味です。そういう「意識」さえあれば、知識は後から何とでもなるものです。」と藤原さんは言っています。人に尋ねたり、本から学んだり、いくらでも身に付けることができる。でも、知識から入っただけの「頭でっかち」の人は、浅はかな、経験に基づかない知識で選別をしてしまう。この人はこういう状態だから、回復は難しいとか…。作業療法を行う側が、知識で決めつけてしまうことは、患者さんの回復の意欲も時には奪う、本当によくはないことなのです。

『知識よりも意識』よく考えてみれば、これは、あらゆる職業に通じる普遍的な心理でもあります。また、皆さんのような学生であっても、同様に大切なことです。知識を軽んじるわけではありませんが、意識をしっかりと持つと、人はおのずから伸びていくものです。多くのプロフェッショナルが同様のことを口にしています。「意識があれば、思いは無限につのるんです。そうなれば、無限に知識を求めようとするのです。」と藤原さんは著書の中で述べています。

（2月1日 全校朝会 校長講話より）

## 【今後の学校行事について】

令和3年度もあと2か月となりました。感染拡大下ではありましたが、3年生は私立高校入試の多くを1月に終え、2月には県公立高校の出願・試験等を控えています。1・2年生は、安全を最優先しながら「3年生を送る会」に向けての取組の時期、そして進級に向けての準備の時期となります。現時点では、「3年生を送る会」は3年生のみが体育館に入場し、映像による発表と一部の代表在校生による発表という形で準備をしています。在校生は各学級で、発表の映像等を視聴する予定です。3年生保護者の参観につきましては、状況を鑑み「無し」といたします。今後感染状況が改善すれば、在校生（1・2年生）はどちらかの学年のみが交互に体育館に入場する、という形も考えています。「卒業証書授与式」につきましては、卒業生（3年生）及び保護者各ご家庭1名の参加とし、在校生は代表生徒の部分参加（送る言葉）のみで臨時休業とする予定です。延期した2年の校外学習（東京めぐり）は、3月22日（火）実施を予定しています。以上は現時点での予定であり、今後の感染状況等により変更することもあります。

## ＜所中生の活躍＞

### 所沢市青少年明日へのメッセージ

#### 優秀作文表彰

<b>特選</b>	3年	石谷 怜奈
<b>金賞</b>	2年	岡 彩奈
	3年	ロラン広川 ニナ
<b>銀賞</b>	2年	北沢 海結
	2年	熊井 梨乃
	3年	角井 真歩

### 所沢市書初め審査会

#### 市内審査会推薦賞(県展覧会出品者)

1年	奈倉 珠乃	武田 美雨
2年	山田 結月	
3年	新井 桃果	望月 美鈴

### 埼玉県ヴォーカルアンサンブルコンテスト

#### (1/16) 銅賞 所沢中学校コーラス部



## 2月・3月の主な行事予定

※最終下校時刻 17:00～2/10,2/14～17:30～3/11,3/14～18:00

※ 現時点での予定であり、今後の感染状況等によって変更もあります。

### 2月

- 1日(火) 全校朝会
- 2日(水) 3年卒業研究学年発表会(5校時)
- 3日(木) 学力向上推進事業クワイエット授業研究①  
5時間授業(特別時間割)
- 4日(金) 学力向上推進事業クワイエット授業研究②  
5時間授業(特別時間割)
- 7日(月) PTA常任理事会(19:00～) → 書面開催
- 8日(火) 生徒会朝会、専門委員会(3年最後)  
☆県立特別支援高等学校普通科入試
- 10日(木) 新入生体験入学・保護者説明会  
→ 3月17日(木)に延期  
安全点検、給食費等引落  
県公立高等学校入学願書等一斉出願(郵送)
- 11日(金) 建国記念の日
- 15日(火) 3年生期末テスト1日目、学年朝会(1年)
- 16日(水) 3年生期末テスト2日目、学年朝会(2年)
- 17日(木) 学年朝会(3年)  
県公立高等学校志願先変更期間  
(18日(金)16:00 まで)  
☆県立特別支援高等学校普通科入試発表
- 19日(土) 1・2年期末テスト前諸活動停止(～2/25 朝まで)
- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) 1・2年生期末テスト1日目  
県公立高等学校学力検査(3年給食カット)
- 25日(金) 1・2年生期末テスト2日目  
県公立高等学校実技検査・面接  
(3年給食カット)

### 3月

- 1日(火) 全校朝会、3年4時間授業
- 2日(水) 三送会リハーサル(5・6校時)、3年4時間授業
- 3日(木) 3年生を送る会(1～3校時)  
3年4時間授業
- 4日(金) 県公立高等学校入学許可候補者発表 9:00  
(3年給食カット)
- 7日(月) 県公立高等学校学力検査追検査  
3年4時間授業
- 8日(火) 学年朝会(1年)、3年4時間授業
- 9日(水) 学年朝会(3年)、卒業式予行(3・4校時)  
短縮4時間授業
- 10日(木) 木曜日課、学年朝会(2年)、安全点検日  
3年4時間授業、職業教育講演会(1年)
- 11日(金) 短縮4時間授業
- 14日(月) 4時間授業、卒業式準備(午後)  
午後部活動なし
- 15日(火) 第75回卒業証書授与式  
(1・2年生臨時休業)
- 16日(水) 5時間授業、専門委員会
- 17日(木) 4時間授業  
新入生体験入学・保護者説明会  
県公立高等学校欠員補充開始
- 18日(金) 4時間授業、学年末保護者会、給食最終日
- 21日(月) 春分の日
- 22日(火) 4時間授業、弁当持参  
2年校外学習(東京めぐり)
- 23日(水) 弁当持参、大掃除(5校時)
- 24日(木) 金曜時間割、4時間授業、弁当持参
- 25日(金) 修了式、部活動なし
- 26日(土)～31日(木) 学年末休業日

☆ 「所中だより」は、本校の教育活動の情報提供手段として、月1回を目途に発行しております。生徒の活躍や成果など、氏名・写真を載せて紹介していきます。個人情報として氏名や写真を掲載してほしくない方は、あらかじめ担任等を通してお申し出ください。

☆ 「所中だより」や「学校發文書」等が、所沢中ホームページでご覧いただけます。